

令和8年度 府立丹後緑風高等学校網野学舎 学校経営計画（スクールマネジメントプラン） 計画段階

学校経営方針（中期経営目標）	前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点（短期経営目標）
<p>1 スクール・ミッション「企画経営科・普通科を設置する学舎制高校として、確かな学力や起業家精神、豊かな表現力、コミュニケーション能力を育み、新しい価値を創造し社会に貢献できる人材を育成する。」を教育活動の中に明確に位置付け、その具現化を図る。</p> <p>2 生徒信条の精神にのっとり、夢や将来の目標に向けて主体的に努力する姿勢や、豊かな表現力、社会に貢献する姿勢、他者と協働して課題に取り組む力を育成する。</p> <p>3 地域の中学生から選ばれる魅力ある学校づくりを推進する。</p>	<p>(成果)</p> <p>1 学舎制の特徴を活かした教育活動を推進できた。</p> <p>2 ペーパーレス化や新機器導入等により、働き方改革を一定進めることができた。</p> <p>3 国公立大学、4年制大学への進学、就職内定率100%など、生徒の希望進路実現をサポートできた。</p> <p>4 高い部活動加入率を基盤に、遅刻数も少なく、年間を通じて落ち着いた学習環境を維持した。</p> <p>5 外部機関や人材、コーディネーターと連携し、成果発表を含めた探究的な活動を一層充実できた。</p> <p>6 各媒体やさくら連絡網の活用や、プレゼンテーション大会等の実施によりや生徒の様子を発信できた。</p> <p>7 教育相談・いじめ対策・特別支援教育会議により、課題等のある生徒への対応を迅速かつ組織的に進めた。</p> <p>(課題)</p> <p>1 生徒の主体的学習姿勢の向上や基礎学力の定着・向上に向けた授業改善、学習アプリの活用を推進する。</p> <p>2 1、2年生において進路希望をできるだけ具体的にすすめるための年間を通じた取組を計画的に進める。</p> <p>3 生徒会執行部の生徒を中心に、生徒が主体的に校則や行事について考える機会を持つ必要がある。</p> <p>4 円滑な情報共有を含め、教職員の組織的な連携をさらに進め、教職員や組織の力を効果的に活かす。</p> <p>5 中学生やその保護者に向けて、本学舎の魅力をさらに感じていただく広報・取組を充実させていく。</p>	<p>1 グラデュエーション・ポリシーの具現化に向けた取組の計画的な推進</p> <p>(1) 探究的な学習活動（表現を含む）の充実 (2) 学びに向かう姿勢と確かな学力の醸成 (3) 社会に開かれた教育課程の実践</p> <p>2 学舎制を活かした教育活動の充実</p> <p>(1) 合同部活動・遠隔授業の充実 (2) 農商連携の推進 (3) 合同行事・取組による学舎間交流の促進</p> <p>3 計画的・組織的な進路指導の推進</p> <p>(1) 3年間を見通した進路指導計画の作成と実施 (2) 希望進路実現に向けた実践力の養成 (3) 生徒・保護者等・学校が一体となった進路指導体制の確立</p> <p>4 広報活動の充実と保護者連携の推進</p> <p>(1) 本学舎の特色・魅力の発信 (2) 保護者との情報共有</p>

評価はA～Cの3段階で表記しています。 A：十分達成できている。 B：概ね達成できている。 C：あまり達成できていない。

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題											
組織・運営	学舎制の特徴を活かした教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> • これまでに実施している日常的な学舎間連携をさらに充実させ、遠隔授業、合同部活動等の円滑な実施を図る。 【各連携行事で実施したアンケートの合同実施に関する問への肯定的回答の平均】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満							
	A	B	C												
	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満												
教職員や学校組織の資質能力の向上による学校の教育推進力の向上	<ul style="list-style-type: none"> • 校内研修を計画的に実施するとともに、センター研修、DX研修などの研修受講を推進する。 【各種研修を受講した教職員の割合】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100%</td> <td>80%以上 100%未満</td> <td>80%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	100%	80%以上 100%未満	80%未満								
A	B	C													
100%	80%以上 100%未満	80%未満													
教職員の働きやすさと働き甲斐の向上	<ul style="list-style-type: none"> • 業務のペーパーレス化、スクラップの推進を図る。 【業務改善についてのアンケート：肯定的回答の割合】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>70%以上 90%未満</td> <td>70%未満</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 教職員の連携を進め、各種業務や取組における協働体制の強化を図る。 【業務の連携・協働体制についてのアンケート：肯定的回答の割合】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>70%以上 90%未満</td> <td>70%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	90%以上	70%以上 90%未満	70%未満	A	B	C	90%以上	70%以上 90%未満	70%未満		
A	B	C													
90%以上	70%以上 90%未満	70%未満													
A	B	C													
90%以上	70%以上 90%未満	70%未満													
学習指導	探究的な学習活動（表現を含む）の充実	<ul style="list-style-type: none"> • 教科横断の探究授業や、教科内の探究または表現課題の実践を図る。 【教科からの実践報告回数】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15回以上</td> <td>6～14回</td> <td>5回以下</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	15回以上	6～14回	5回以下							
A	B	C													
15回以上	6～14回	5回以下													

<p>学びに向かう姿勢と確かな学力の醸成</p>	<p>・Classiの活用等による「分かる」感覚の醸成。 【取組に対するアンケート：該当項目の肯定的意見の割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 236 1330 325"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>・スタディサポートにおける各教科（国数英）のGTZの上昇を図る。 【1、2年生の各教科GTZの上昇数】 ※（上昇をIPと考える）</p> <table border="1" data-bbox="669 528 1330 617"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4P以上</td> <td>IP以上 4P未満</td> <td>IP未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満	A	B	C	4P以上	IP以上 4P未満	IP未満	
A	B	C												
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満												
A	B	C												
4P以上	IP以上 4P未満	IP未満												
<p>社会に開かれた教育課程の実践</p>	<p>・地域社会へ開かれた教育活動や、地域の方や地元企業と連携した教育活動の実践。 【各取組の参加者へのアンケートで、該当項目への肯定的意見】</p> <table border="1" data-bbox="669 788 1330 877"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満							
A	B	C												
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満												
<p>生徒指導 自らの生活や態度を調整できる力の育成</p>	<p>・自分の身は自分で守る態度を身に付けさせる。「交通安全指導、情報モラル指導等」繰り返し指導する。 ・社会人としての態度を身に付けさせる。「挨拶、身だしなみ、礼儀・マナー、時間厳守等」の指導を全教職員で行う。 【学校評価アンケート（生徒）で「学校生活を通して生活習慣やルール、マナーが身についた」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 1201 1330 1291"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満							
A	B	C												
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満												

<p>自らの心と体の状態を調整できる力の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 部活動加入を推奨し、体力向上や感性を磨く活動に取り組ませる。 生徒会活動を通して、生徒の創意工夫する力を引き出す。（生活環境改善週間の実施など） <p>【学校評価アンケート（生徒）で「学校行事や生徒会活動、部活動等に活発に取り組んでいる」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 400 1330 488"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満		
A	B	C							
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満							
<p>他者との人間関係を調整できる力の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全ての生徒が安心して学校生活を送れるように、いじめは許さない姿勢を徹底する。 ボランティア活動が、自らの将来に生かされるように積極的に取り組ませる。 <p>【年間ボランティア活動参加者延べ人数】</p> <table border="1" data-bbox="669 715 1330 802"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1000人以上</td> <td>800人～999人</td> <td>799人以下</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	1000人以上	800人～999人	799人以下		
A	B	C							
1000人以上	800人～999人	799人以下							
<p>3年間を見通した進路指導計画の作成と実施</p>	<p>第1学年の最初に3年間の流れを示し、適切な文理選択に繋げる。また、オープンキャンパスへの参加や進路別ガイダンスを通して、進路目標を早めに設定できるよう働きかけるとともに、1年1月時点で希望進路が未決定の者には進路面談を実施する。</p> <p>【第1学年末の希望進路未決定者の人数】</p> <table border="1" data-bbox="669 1074 1330 1161"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6人以下</td> <td>7人～9人</td> <td>10人以上</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	6人以下	7人～9人	10人以上	<p>進路指導</p>	
A	B	C							
6人以下	7人～9人	10人以上							

<p>希望進路実現に向けた実践力の養成</p>	<p>特に2年生担任との連携を密に行い、3年生の進路に向けた取り組み（国公立推薦・総合型選抜受験希望者対象の模擬面接、公務員講座など）状況を共有し、早期の具体的な希望進路決定をサポートする。 【2年生1月の進路希望調査で第1希望の学校や職種が決定している生徒の割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 360 1330 448"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満								
A	B	C													
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満													
<p>生徒・保護者等・学校が一体となった進路指導体制の確立</p>	<p>保護者・生徒を対象とした進路関連行事・取組（進学説明会、福知山公立大学見学会、進学費用に関する講演会、進路だより配付等）を効果的に実施するとともに、進路に関する情報を積極的に発信する。 【学校評価アンケート（保護者）「生徒一人一人の希望進路に応じて相談や情報提供がおこなわれている」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 740 1330 828"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満								
A	B	C													
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満													
<p>保健・安全教育</p> <p>生徒主体の健康管理と予防教育の充実</p>	<p>・保健、美化委員会の活動を充実させ、生徒が自ら健康リスクを判断し予防行動を取れるよう、教室環境の整備、健康啓発活動の取組を推進する。 【委員会アンケートで「委員会活動に十分貢献した」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 1034 1330 1121"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>【ストレッチ週間の事後アンケートで、肯定的評価（効果を感じた・役に立った等）と回答した生徒の割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 1246 1330 1334"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満		
A	B	C													
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満													
A	B	C													
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満													

	安全意識の向上と危機対応能力の強化	<p>・防災委員会による安全点検や防災訓練を通して、防災意識の高揚を図る。</p> <p>【学校評価アンケート（生徒）「避難訓練や防災教育を通して防災意識が向上したと思う」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 284 1330 368"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満									
A	B	C															
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満															
人権教育	生徒の人権意識の高揚と今日的人権問題の解決に向けた具体的な行動の促進	<p>・より良い社会を築こうとする意欲の向上と今日的人権問題の正しい理解に向けた取組を推進する。</p> <p>【学校評価アンケート（生徒）「生命や人権を大切にするための指導が適切に行われている」と回答した割合】</p> <table border="1" data-bbox="669 576 1330 660"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> <tr> <td>80%以上</td> <td>60%以上 80%未満</td> <td>60%未満</td> </tr> </table>	A	B	C	80%以上	60%以上 80%未満	60%未満									
A	B	C															
80%以上	60%以上 80%未満	60%未満															
広報活動 地域連携	広報活動の充実	<p>・広報紙とホームページ、Instagramにより本校の教育活動の特色・魅力を広く発信する。</p> <p>【探究活動（課題研究）記事のHPへの掲載】</p> <table border="1" data-bbox="669 807 1330 892"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> <tr> <td>31回以上</td> <td>13～30回</td> <td>12回以下</td> </tr> </table> <p>【部活動記事の全部活動HP更新回数】</p> <table border="1" data-bbox="669 983 1330 1067"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> <tr> <td>9回以上</td> <td>3～8回</td> <td>2回以下</td> </tr> </table>	A	B	C	31回以上	13～30回	12回以下	A	B	C	9回以上	3～8回	2回以下			
A	B	C															
31回以上	13～30回	12回以下															
A	B	C															
9回以上	3～8回	2回以下															
	地方創生教育の推進	<p>・地域人材、地域コーディネーターを活用した探究等の取組を推進するとともに、農商、商工など、他校、他学科との連携を進める。</p> <p>【他校、他学科との取組数】</p> <table border="1" data-bbox="669 1262 1330 1347"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> <tr> <td>5回以上</td> <td>2～4回</td> <td>1回以下</td> </tr> </table>	A	B	C	5回以上	2～4回	1回以下									
A	B	C															
5回以上	2～4回	1回以下															

学校運営協議 会による評価	
------------------	--

次年度に 向けた改善の 方向性	
-----------------------	--